

あなたは、知っていますか？
校歌の4番・5番を

校歌によせて

伏見 勝
(五十四回卒・剛志会)

静商同窓生が愛して止まぬ「波メロデュー」を奏すれば、校歌に四番、五番があったのをご存じだろうか。私はずっと知らずにいた。卒業して三十数年後、同窓会総会に出席すると白髪と髪が無くなったオールドボーイ達が、誇らかに声高らかに歌うのを聞き初めて知った。(※注1)

それは三番までの情景描写から、一転、四番、五番は静商の教育方針・理念を、また、生徒の将来の進路や目標、理想を表す素晴らしい歌詞と思える。

「SCの旗翻し 四海の富を集めなん」「永劫の光を仰ぎつつ 万里の船に舵とらん」と白龍健

四、時去り時は旋りきて 璞玉 光身に添えば
我 商神の翼かり 翔ける坤輿の 市座に
SCの旗翻へし 四海の富を集めなん

五、ああ神州の益良雄や ああ獄南の健児等よ
天孫の使命かしこみて 民族のため国のため
永劫の光を仰ぎつつ 万里の船に舵とらん

静商校歌 4・5番

四、時去り時は旋りきて 璞玉 光身に添えば
我 商神の翼かり 翔ける坤輿の 市座に
SCの旗翻へし 四海の富を集めなん

私は四番は、ヘルメスの翼か
りとなる通り商業の力によつて世界市場に進出を図ろうとの気概を歌ったものであるから、そのまま残し、五番は主権在民の民主主義に即さない一部語句を修正して歌い継いで欲しいかと思う。

そして、昭和二十年八月の敗戦を期に、平和国家にふさわしい新時代に即した校歌をとの考えて、各校で校歌の見直しが行われた。軍国主義を連想する歌詞を削除したり、全く新しい校歌を制定したりしている。

静高では、一番を繰り返し歌うこととし、静商は四番、五番を削除した。肝心な部分をなくしたのは誠に残念である。

私は百年史編纂の折、削除にあたりどの様な検討がなされたか資料を探したが見付からなかった。

私は四番は、ヘルメスの翼か
りとなる通り商業の力によつて世界市場に進出を図ろうとの気概を歌ったものであるから、そのまま残し、五番は主権在民の民主主義に即さない一部語句を修正して歌い継いで欲しいかと思う。

私は四番は、ヘルメスの翼か
りとなる通り商業の力によつて世界市場に進出を図ろうとの気概を歌ったものであるから、そのまま残し、五番は主権在民の民主主義に即さない一部語句を修正して歌い継いで欲しいかと思う。

頑張る卒業生

第68回卒 市川 博さん



令和5年度 教育学術文化スポーツ
功労賞を受賞(左側 奥様)

軟式テニスを始めたのは中学校のとき、そして静商に入学し軟式庭球部入部。三年の時インターハイ、個人・団体に出場、団体戦では五位に入賞した。

現在、静岡県ソフトテニス連盟副会長、静岡市ソフトテニス協会会長、静岡商業高校ソフトテニス部コーチ、また小学生対象のジュニアスクールや中学生対象の西ヶ谷ナイタースクール指導員として後進の指導に毎日、汗をかいている。そんな市川氏を広報委員の加藤が訪ねた。

静岡商業高校創立(明治32年)時に活動を開始した伝統ある軟式庭球部は、明治・大

予選で女子ソフトテニス部は団
二〇二四年、インターハイ県

正・昭和の戦前までは何度も全
国優勝している強豪校である。
監督・コーチは代々OBが務め、
現在、大石幸男君(第82回卒)、
秋山和紀君(第95回卒)、岡庭茂
友君(第96回卒)、森紬平君(第
122回卒)が指導しています。

静岡ガス入社後、駿府コート
で、飯田勝信さん(第60回卒)と
朝練・夕練を行っていたところ、
県連盟の理事長をしていた故石
川幸男さん(第35回卒)に「自分
達だけで練習しているのではな
く、学校へ行って生徒と一緒に
練習したらどうだ」とアドバイス
(命令?)されたのがコーチの
始まりでした。生徒と一緒に練
習し、大会でアドバイスすること
で成績も伴い、自分のプレーよ
りも高校生の指導の面白さに引
かれ現在に至っています。

作詞者の櫻井久太郎先生に
ついての資料は乏しく、静岡県
立中央図書館等の助けを借り
て調べると、先生は茨城県出身
で茨城師範を経て、東京高等師
範学校(現筑波大学)に入学、
明治三十八年三月に本科国語
漢文部を卒業、四月に静岡に赴
任されている。高師時代、田村
先生は同校で音楽を教えてい

感しています。

第124回生 「静商同窓会 三十の集い」
来年の 2025.1.13 グランヒルズ静岡で開催

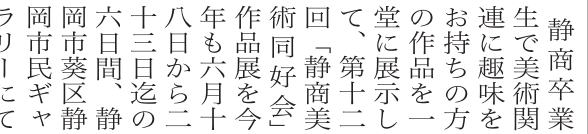


「静商ゆかりの碑」清掃
静商同窓会「二十の集い実行委員会」メンバーが
2024年9月7日に清掃活動を実施

来年1月13日に「静商同窓会 二十の集い」を開催する第124回生実行委員会のメンバーが中心となり、9月7日駿府公園ポケットパークにある「静商ゆかりの碑」の清掃を実施しました。雑草を取り、ゴミを拾っての作業を終え大変綺麗になりました。(代表 仁科日花)

第十二回 美術同好会作品展開催

新規出展者も加わり、より多彩に！



在校生で賑わう展示会場



来場者で賑わう展示会場

出展者十八名と在校生の美術
部員五名、総出品点数五十点余
の作品を展示しました。今回
も、プロで活躍中の画家、染色
家、陶芸家の作品も展示され、
又会員の展示作品としまして
は、油彩、水彩の絵画を中心に、
陶芸、写真、手作り人形、帆船
など、この作品展は、美術部の
卒業生に限りませ
ん。静商卒業生であ
れば、どなたでも出
展結構です。

内容是非ご参加くだ
さい。

◎お問い合わせ先
静商美術同好会
事務局 築地維太郎
(昭和38年3月卒)
090-76860051

出品者一覧

昭31卒	増井春男	昭31卒	土屋勝司
昭36卒	沢田英治	昭32卒	青木和夫
昭37卒	大塩正一	昭33卒	今澤司郎
昭38卒	柴田晃子	昭34卒	岡村泰司
昭40卒	小川良子	昭35卒	築地維太郎
昭42卒	法月修子	昭36卒	川口淳司
昭43卒	西澤秀彦	昭37卒	石田浩
昭44卒	森端義彦	昭38卒	三輪賢津子
昭45卒	狩野吉紀	昭39卒	池永裕子
昭46卒	仁藤楓	昭40卒	佐久間颯紀
昭47卒	順不	昭41卒	大西醒雅
昭48卒	敬略	昭42卒	安本日向

第21回同窓会 ゴルフ大会

優勝 海野昭宏氏(第81回卒)

優レデイス 芝原辰子氏(第77回卒)

組織委員会主催による同窓



写真右 優勝した海野昭宏氏。
左は岡本政俊ゴルフ長

会ゴルフ大会が十月十六日(水)
リバー富士CCで九十四名の参
加により開催されました。心配
されていた雨の影響もなく良い
コンディションの中プレー出来
ました。

表彰式に続いて行われたジャン
ケン大会では、酒、果物が争奪
され、待月楼の御節は第70回卒
山口清さんが手に入れました。

【その他の上位者】
準優勝 増田勝之氏(第80回)

第三位 望月友雄氏(第62回)
レデイス準優勝 加藤夏代氏(末広会)
尚、参加者全員の寄付としまし
て静岡新聞社「愛の都市訪問」
に四万七千円を寄贈しました。

【大会賞品寄贈者】

下村顧問(62)、原会長(73)、
伊藤副会長(69)、萩原副会長
(74)、関原副会長(77)、山本幹
事長(83)、原川幹事(72)、伊
東幹事(85)、石垣藤枝支部長
(66)、やきつ家・望月誠(69)、
中山事務局長(76)、入船鮎川
澄真一郎(77)、待月楼・八木章
夫(79)、岡本政俊ゴルフ長
(62)、堀内組織委員長(80)
※カッコ内は卒回。敬称略、順
不同。(中)